

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	関東森林管理局 埼玉森林管理事務所	連絡先	0494-23-1260
所管する業務の概要	国有林野の管理経営、治山事業の実施等		

1. 基本的な心構え・行動			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
1. 業務における心構え ・全職員に接遇研修を実施し、通常業務での来客は業務関係業者が多いことから、接遇に関する意識が低かったが、研修により、挨拶と、電話での対応を丁寧にすることを確認した。 ・新たな人事評価制度の実施に基づき組織の業務目標を設定し、その目標にを全職員で共有化している。		・来客があった場合、こちらから先に声をかけ接遇する。「電話をたらい回しにしない。」を徹底している。 ・人事評価制度の適切な実施により、目標等の共有化を図っていく。	
2. 国民等の意見、要請、苦情に対する姿勢 ・県、地元市町村及び各種団体等からの要請等に対して所として丁寧な対応を引き続き行っていく。			
3. 国民への情報の提供姿勢 ・情報の提供について、管内国有林は、全て国立・県立公園に指定されていることから、国民ニーズを捉えた情報の提供にこころがける。		・パンフレットだけでなく、イベントの際には、見易さを考慮してパネルを作成した。	

2. 政策・事業等の企画立案・推進		
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策	
・森林ボランティア団体と協同で、企業の森の森林整備を実施しているが、ボランティア団体の把握しているニーズを共有してよりの確な活動を行う。 ・地元の木材市場、製材業者などから、木材の需要動向を聞取っている。	・ニーズに合わせた森林整備活動に際しては、場所が限定される国有林においては対応できない内容も多く、今後県、市との連携も必要である。 ・ニーズの掘り起こしのため、参加者からアンケートを実施を検討していく。	

3. リスク管理		
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策	
・各事業に係る法令手続について、「業務点検委員会」において、定期的なチェックを行っている。 ・当所の管轄する国有林は全てが国立・県立の自然公園に指定され登山者が多いことから、一般市民の方に国有林野保護監視員をお願いし、安全な登山のため、施設、看板等の状況を報告していただき、その補修、不足箇所への新たな設置等を実施しリスクの軽減に勤めている。	・人事異動等で県等との対応に差異や思い込みが起きないよう、情報の共有化等必要な措置をすることとした。 ・国有林野保護監視員との連絡を密にし、危険箇所の把握、看板類の更新整備を行い、登山者への注意喚起等により、安全な登山をしていただけるよう取り組んでいく。	

4. その他の重要な取組			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
国有林内に奥秩父の登山道があることから、積極的な情報の発信として、ホームページを活用して四季の様子を紹介するコーナーを開設する準備を進めている。		写真等を多く取り入れること、更新を適時行うことにより興味を失わせないホームページ作りをすることとした。	